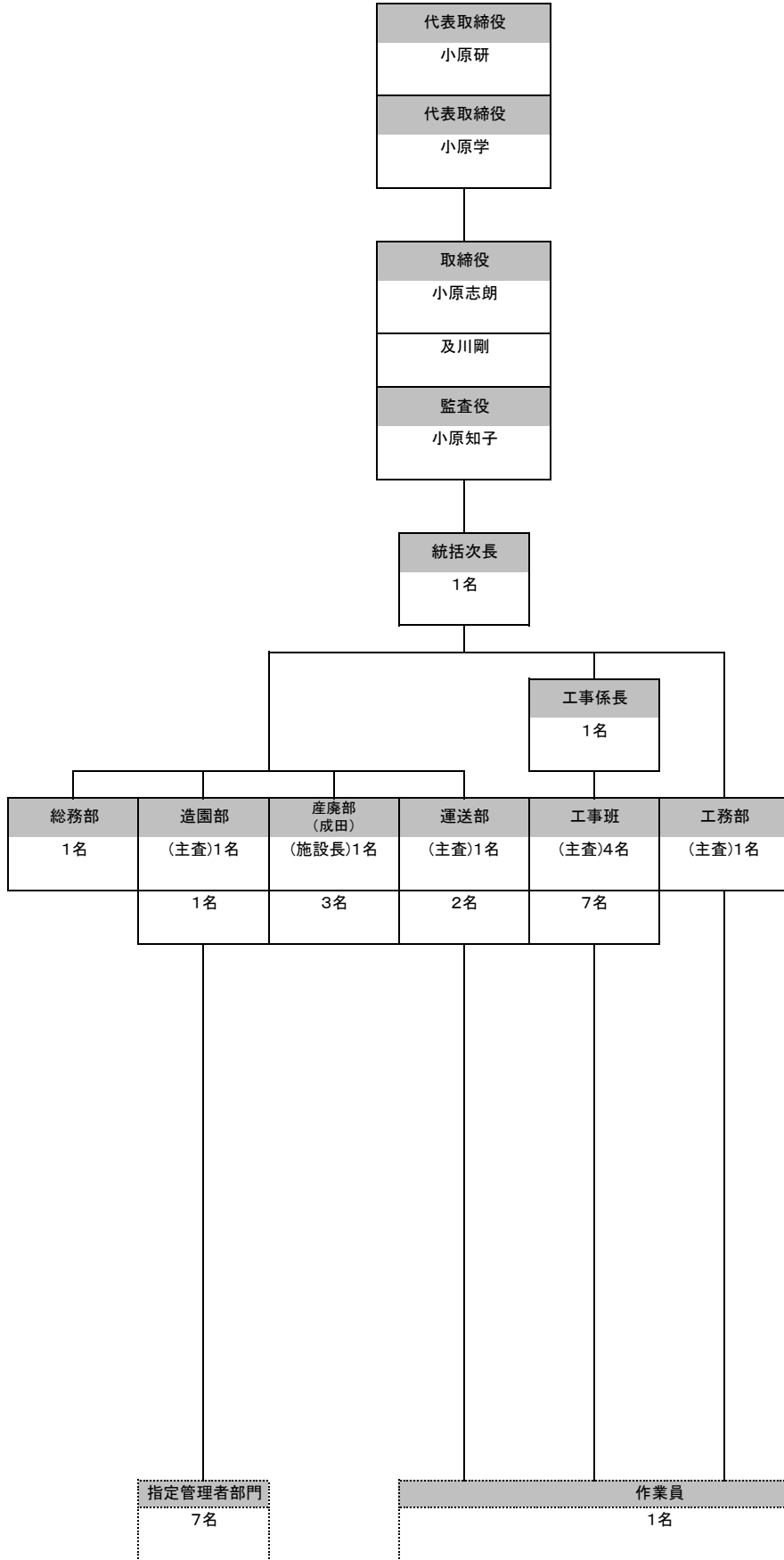


会社情報

商号	
株式会社 丸 重	
所在地	
(本社)岩手県北上市村崎野15地割312番地7 TEL 0197-66-3126 FAX 0197-66-5438 (パークまるじゅう)岩手県北上市成田2-4-15 TEL 0197-66-3127 FAX 0197-72-5088	
創立	
昭和44年7月15日	
資本金	
1,000万円	
代表者	
代表取締役 小原 研 (平成23年3月30日就任)	
代表取締役 小原 学 (平成23年3月30日就任)	
役員等	
取締役 小原 志朗 (平成19年6月30日就任)	
取締役 及川 剛 (平成19年6月30日就任)	
監査役 小原 知子 (令和 4年10月1日就任)	
従業員数	
32名	
会社履歴	
昭和44年7月15日	有限会社丸重運送 資本金280万円 (事業の範囲を限定する一般区域)貨物自動車運送事業認可
昭和58年10月14日	有限会社丸重運送 定款目的追加 建設機械のリース業 資本金増額 500万円
平成4年3月20日	有限会社丸重運送 定款目的追加 生命保険の募集に関する業務、損害保険代理業及び自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
平成7年2月7日	有限会社丸重運送 産業廃棄物収集運搬業許可【汚泥】
平成9年7月28日	有限会社 丸重運送 リサイクルを目的とした産業廃棄物の収集、運搬、分別及び中間処理事業
平成10年4月7日	有限会社 丸重運送 産業廃棄物処分業許可【コンクリート、アスファルト】
平成14年7月1日	商号変更 株式会社 丸重
平成15年4月7日	株式会社 丸重 産業廃棄物処分業許可取得 許可番号0322053495
平成15年5月1日	株式会社 丸重 造園部門KENガーデンプランニングオープン
平成15年8月22日	株式会社 一般建設業許可取得 岩手県知事認可(般-15)第50066号 土木工事業、造園工事業
平成15年9月16日	株式会社 丸重 産業廃棄物収集運搬業許可取得 許可番号0302053495
平成16年9月28日	株式会社 丸重 基準適合産業廃棄物処理業者認定 認定岩手2004-015号
平成17年8月10日	株式会社 丸重 一般建設業許可取得 岩手県知事許可(般-17)第50066号 とび土工工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業
平成18年6月29日	株式会社 丸重 基準適合産業廃棄物処理業者および収集運搬処理業者 二つ星認定 認定岩手2006-060号
平成18年10月1日	株式会社 丸重本社住所並びに電話番号変更 住所 岩手県北上市村崎野15地割312番地7 電話番号 0197-66-3126

(株)丸重 組織図



# 決算報告書

( 第 53 期 )

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

株式会社 丸 重

北上市村崎野15地割312番地7

## 貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 821,117,098】	【流動負債】	【 339,380,035】
現金及び預金	650,896,123	未払金	40,533,331
受取手形	2,435,981	未払消費税	2,823,700
完成工事未収入金	44,912,272	未払費用	3,094,405
商品	165,396	未成工事受入金	215,479,330
未成工事支出金	121,804,452	預り金	1,009,769
前払費用	10,830	未払法人税等	76,439,500
立替金	1,153,944	【固定負債】	【 7,723,820】
貸倒引当金	△261,900	退職給付引当金	7,723,820
【固定資産】	【 64,924,567】		
(有形固定資産)	( 37,336,530)		
建物	7,103,684		
建物附属設備	3,643,034		
構築物	3		
機械装置	17,457,167		
車輛運搬具	1,242,883		
工具器具備品	36,659		
土地	7,853,100		
(無形固定資産)	( 12,876,155)		
借地権	12,876,155		
(投資その他の資産)	( 14,711,882)		
出資金	10,000		
リサイクル預託金	78,530		
保証金	852,600		
破産債権	240,000		
保険積立金	2,863,700		
事業保険積立金	4,407,185		
養老保険積立金	6,259,867		
資産の部合計	886,041,665		
		負債の部合計	347,103,855
		純資産の部	
		【株主資本】	【 538,937,810】
		(資本金)	( 10,000,000)
		資本金	10,000,000
		(利益剰余金)	( 528,937,810)
		利益準備金	2,500,000
		別途積立金	195,000,000
		繰越利益剰余金	331,437,810
		純資産の部合計	538,937,810
		負債及び純資産の部合計	886,041,665

# 損 益 計 算 書

自 令 和 4 年 4 月 1 日  
至 令 和 5 年 3 月 31 日

科 目	金	額
		円
【純完成工事高】		
完成工事高	660,569,968	660,569,968
【完成工事原価】		
当期完成工事原価	530,100,435	
合 計	( 530,100,435)	530,100,435
完成工事総利益		( 130,469,533)
【販売費及び一般管理費】		
役員報酬	14,700,000	
事務委託費	2,400,000	
退職金	2,000,000	
法定福利費	3,376,225	
厚生費	5,216,210	
広告宣伝費	439,774	
支払手数料	386,306	
通信費	459,686	
接待交際費	10,910	
減価償却費	548,519	
支払保険料	5,838,450	
租税公課	365,838	
水道光熱費	138,318	
事務用品費	223,913	
調査研究費	1,865,445	
車両燃料費	673,511	
車輛修理費	93,336	
退職給付費用	7,723,820	
貸倒引当金繰入額	261,900	
雑費	334,760	47,056,921
営 業 利 益		( 83,412,612)
【営業外収益】		
受取利息	5,606	
雑収入	5,833,023	5,838,629
【営業外費用】		
雑損失	6,966,961	6,966,961
経 常 利 益		( 82,284,280)
【特別利益】		
固定資産売却益	299,999	
貸倒引当金戻入	289,000	
前期損益修正益	3,006,881	3,595,880
【特別損失】		
固定資産除却損	3	3
税引前当期純利益		( 85,880,157)
法人税、住民税及び事業税		53,686,500
当 期 純 利 益		( 32,193,657)

# 完成工事原価報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日  
至 令和 5 年 3 月 31 日

科 目	金	額
		円
<b>【材 料 費】</b>		
期首原材料棚卸高	120,876	
原材料仕入高	30,701,780	
小 計	( 30,822,656)	
期末原材料棚卸高	165,396	30,657,260
<b>【労 務 費】</b>		
賃 金 手 当	94,503,960	
法 定 福 利 費	14,305,299	
福 利 厚 生 費	273,920	
労 務 外 注 費	2,293,972	111,377,151
<b>【外 注 費】</b>		135,270,739
<b>【完成工事経費】</b>		
機 械 等 経 費	40,637,870	
備 車 料	93,522,631	
重 機 修 繕 費	15,528,329	
油 脂 燃 料 費	20,858,302	
車 両 燃 料 費	13,559,233	
車 輛 修 理 費	13,584,962	
租 税 公 課	1,005,550	
地 代 家 賃	2,550,000	
支 払 保 険 料	1,202,600	
事 務 用 品 費	1,216,040	
通 信 交 通 費	1,707,234	
支 払 手 数 料	4,584	
水 道 光 熱 費	567,051	
減 価 償 却 費	5,338,971	
間 接 費	38,319,944	
雑 費	3,191,984	252,795,285
総完成工事費用		( 530,100,435)
当期完成工事原価		( 530,100,435)

## 株主資本等変動計算書

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本						純資産の部
	資本金	利益準備金	利益剰余金		利益剰余金	株主資本	
			別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000,000	2,500,000	195,000,000	299,244,153	496,744,153	506,744,153	506,744,153
当期変動額							
当期純損益金				32,193,657	32,193,657	32,193,657	32,193,657
当期変動額合計				32,193,657	32,193,657	32,193,657	32,193,657
当期末残高	10,000,000	2,500,000	195,000,000	331,437,810	528,937,810	538,937,810	538,937,810

## 個 別 注 記 表

自 令 和 4 年 4 月 1 日

至 令 和 5 年 3 月 31 日

I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。）

イ 時価のないもの

移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法ただし、原材料は最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定による定額法、ただし、建物以外の資産は定率法

無形固定資産

法人税法の規定による定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

上記の通りご報告申し上げます。

令和 5 年 5 月 22 日

株式会社 丸 重

代表取締役	小原 研
代表取締役	小原 学
取締役	小原 志朗
取締役	及川 剛

監査の結果、いずれも適法かつ正確であることを認めます。

令和 5 年 5 月 18 日

監 査 役	小原 知子
-------	-------

# 決算報告書

( 第 54 期 )

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

株式会社 丸重

岩手県北上市村崎野15地割312番地7

## 貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
<b>【流動資産】</b>	<b>【 646,941,801】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 127,441,862】</b>
現金及び預金	565,635,708	未払金	15,735,633
受取手形	1,959,100	未払費用	6,057,646
完成工事未収金	78,238,715	預り金	1,086,683
商 品	94,072	未払法人税等	78,517,100
未成工事支出金	579,603	未払消費税等	26,044,800
前払費用	483,800	<b>【固定負債】</b>	<b>【 4,811,560】</b>
立替金	420,803	退職給付引当金	4,811,560
貸倒引当金	△470,000		
<b>【固定資産】</b>	<b>【 100,496,459】</b>		
(有形固定資産)	( 53,281,883)		
建 物	7,818,098	負債の部合計	132,253,422
建物附属設備	3,384,417	純資産の部	
構築物	3,292,466	<b>【株主資本】</b>	<b>【 615,184,838】</b>
機械装置	19,463,841	(資本金)	( 10,000,000)
車輛運搬具	10,913,465	資本金	10,000,000
工具器具備品	380,005	(利益剰余金)	( 605,184,838)
土 地	8,029,591	利益準備金	2,500,000
(無形固定資産)	( 20,206,389)	別途積立金	195,000,000
借地権	20,206,389	繰越利益剰余金	407,684,838
(投資その他の資産)	( 27,008,187)		
出資金	10,000		
リサイクル預託金	83,170		
保証金	9,360,900		
保険積立金	3,272,800		
養老保険積立金	14,281,317	純資産の部合計	615,184,838
資産の部合計	747,438,260	負債及び純資産の部合計	747,438,260

## 損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
完成工事高	715,844,870	715,844,870
【売 上 原 価】		
当期製品製造原価	576,525,788	
合 計	( 576,525,788)	576,525,788
売上総利益		( 139,319,082)
【販売費及び一般管理費】		
役員報酬	13,800,000	
事務委託料	2,400,000	
法定福利費	4,262,119	
福利厚生費	5,030,408	
広告宣伝費	118,184	
支払手数料	348,046	
通信費	371,154	
接待交際費	79,519	
減価償却費	901,550	
支払保険料	5,522,780	
租 税 公 課	538,300	
水道光熱費	104,831	
事務用品費	482,203	
調査研究費	904,799	
車輛燃料費	777,748	
車輛修理費	256,165	
貸倒引当金繰入	208,100	
雑 費	283,805	
消耗品費	490,200	
旅費交通費	118,039	36,997,950
営業利益		( 102,321,132)
【営業外収益】		
雑 収 入	2,746,517	2,746,517
【営業外費用】		
雑 損 失	240,000	240,000
經常利益		( 104,827,649)
【特別利益】		
固定資産売却益	4,181,082	
退職引当金戻入	1,612,260	
前期損益修正益	3,422,518	9,215,860
【特別損失】		
固定資産除却損	1	
前期損益修正損	766,680	766,681
税引前当期純利益		( 113,276,828)
法人税等		37,029,800
当期純利益		( 76,247,028)

## 製造原価報告書

自 令和 5 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 3 月 31 日

科 目	金 額	円
<b>【材 料 費】</b>		
期首材料棚卸高	165,396	
材 料 仕 入	19,957,246	
小 計	( 20,122,642)	
期末材料棚卸高	94,072	20,028,570
<b>【労 務 費】</b>		
賃 金 手 当	129,037,689	
労 務 外 注	132,000	
法 定 福 利 費	20,444,231	
福 利 厚 生 費	135,680	149,749,600
<b>【外 注 加 工 費】</b>		121,712,675
<b>【製 造 経 費】</b>		
機 械 等 経 費	46,579,262	
備 車 料	60,646,156	
重 機 修 繕 費	15,732,304	
油 脂 燃 料 費	32,095,397	
車 両 燃 料 費	12,945,036	
車 両 修 理 費	12,378,527	
仮 設 費	3,418,329	
租 税 公 課	1,284,810	
地 代 家 賃	32,436,000	
保 險 料	910,390	
事 務 用 品 費	783,375	
従 業 員 給 与	2,640,579	
通 信 交 通 費	4,422,196	
支 払 手 数 料	10,608	
雑 費	4,381,427	
水 道 光 熱 費	510,180	
減 価 償 却 費	8,775,706	
間 接 費 配 賦 額	45,084,661	285,034,943
総 製 造 費 用		( 576,525,788)
当期製品製造原価		( 576,525,788)

株式会社 丸重

# 株主資本等変動計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本						純資産合計
	資本金	利益剰余金				株主資本 合計	
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
			別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000,000	2,500,000	195,000,000	331,437,810	528,937,810	538,937,810	538,937,810
当期変動額							
当期純損益金				76,247,028	76,247,028	76,247,028	76,247,028
当期変動額合計				76,247,028	76,247,028	76,247,028	76,247,028
当期末残高	10,000,000	2,500,000	195,000,000	407,684,838	605,184,838	615,184,838	615,184,838

## 個 別 注 記 表

自 令和 5 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 3 月 31 日

- I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 資産の評価基準及び評価方法
    - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
      - ア 時価のあるもの  
期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。)
      - イ 時価のないもの  
移動平均法による原価法
    - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法ただし、原材料は最終仕入原価法
  2. 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産 法人税法の規定による定額法、ただし、建物以外の資産は定率法  
無形固定資産 法人税法の規定による定額法
  3. 引当金の計上基準  
貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。
  4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
    - ① 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

# 決算報告書

(第 55 期)

自 令和 6 年 4 月 1 日  
至 令和 7 年 3 月 31 日

株式会社 丸重

岩手県北上市村崎野15地割312番地7

## 貸借対照表

令和 7 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 612,816,330】	【流動負債】	【 56,695,764】
現金及び預金	555,540,931	未払金	11,906,303
受取手形	1,613,150	未払費用	3,520,348
完成工事未収金	43,969,268	預り金	965,213
商品	154,987	未払法人税等	40,303,900
未成工事支出金	261,824	【固定負債】	【 4,811,560】
前払費用	11,000	退職給付引当金	4,811,560
未収消費税等	9,498,100		
立替金	523,033		
仮払金	1,488,280		
未収入金	24,167		
貸倒引当金	△268,410		
【固定資産】	【 87,366,392】	負債の部合計	61,507,324
(有形固定資産)	( 44,730,074)	純資産の部	
建物	6,943,302	【株主資本】	【 638,675,398】
建物付属設備	3,132,796	(資本金)	( 10,000,000)
構築物	3,167,353	資本金	10,000,000
機械装置	11,331,058	(利益剰余金)	( 628,675,398)
車輛運搬具	11,821,969	利益準備金	2,500,000
工具器具備品	304,005	別途積立金	195,000,000
土地	8,029,591	繰越利益剰余金	431,175,398
(無形固定資産)	( 20,206,389)		
借地権	20,206,389		
(投資その他の資産)	( 22,429,929)		
出資金	10,000	純資産の部合計	638,675,398
リサイクル預託金	83,170		
保証金	1,460,150		
保険積立金	3,681,900		
養老保険積立金	17,194,709		
資産の部合計	700,182,722	負債及び純資産の部合計	700,182,722

自 令和 6 年 4 月 1 日  
至 令和 7 年 3 月 31 日

## 損 益 計 算 書

科 目	金 額	円
【純 売 上 高】		
完 成 工 事 高	154,645,135	
運 送 収 入	59,811,879	
リ ー ス 収 入	35,292,541	
産 廃 収 入	142,580,970	
造 園 収 入	39,583,948	
売 上 値 引	△10,730	431,903,743
【売 上 原 価】		
当 期 製 品 製 造 原 価	391,764,866	
合 計	( 391,764,866)	391,764,866
売 上 総 利 益		( 40,138,877)
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】		
役 員 報 酬	13,300,000	
事 務 委 託 料	2,400,000	
退 職 金	3,300,000	
法 定 福 利 費	4,730,665	
福 利 厚 生 費	5,343,705	
広 告 宣 伝 費	92,728	
支 払 手 数 料	327,065	
通 信 費	355,376	
接 待 交 際 費	88,899	
減 価 償 却 費	109,884	
保 険 料	4,933,220	
租 税 公 課	494,988	
水 道 光 熱 費	111,351	
事 務 用 品 費	277,960	
調 査 研 究 費	2,407,422	
車 輛 燃 料 費	810,468	
車 輛 修 理 費	448,372	
貸 倒 引 当 金 繰 入	7,410	
雑 費	1,058,619	
消 耗 品 費	447,391	
旅 費 交 通 費	34,910	41,080,433
営 業 損 失		( 941,556)
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	590	
雑 収 入	25,124,107	25,124,697
【営 業 外 費 用】		
雑 損 失	1,285,718	1,285,718
経 常 利 益		( 22,897,423)
【特 別 利 益】		

科 目	金 額	
前期損益修正益 貸倒引当金戻入	883,837 209,000	円 1,092,837
税引前当期純利益 法人税等 当期純利益		( 23,990,260) 499,700 ( 23,490,560)

## 製 造 原 価 報 告 書

科 目	金 額	円
【材 料 費】		
期首材料棚卸高	94,072	
材 料 仕 入	10,540,179	
小 計	( 10,634,251)	
期末材料棚卸高	154,987	10,479,264
【労 務 費】		
賃 金 手 当	119,889,292	
労 務 外 注	684,333	
法 定 福 利 費	18,431,724	139,005,349
【外 注 加 工 費】		43,389,877
【製 造 経 費】		
機 械 等 経 費	27,986,515	
備 車 料	44,999,866	
重 機 修 繕 費	14,151,453	
油 脂 燃 料 費	18,677,962	
車 両 燃 料 費	12,952,641	
車 両 修 理 費	14,679,783	
租 税 公 課	879,420	
地 代 家 賃	3,360,000	
保 險 料	824,130	
事 務 用 品 費	909,291	
福 利 厚 生 費	202,560	
通 信 交 通 費	2,338,694	
支 払 手 数 料	8,410	
雑 費	2,433,055	
水 道 光 熱 費	533,468	
減 価 償 却 費	22,349,325	
間 接 費 配 賦 額	31,603,803	198,890,376
総 製 造 費 用		( 391,764,866)
当期製品製造原価		( 391,764,866)

## 株主資本等変動計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本						純資産合計
	資本金	利益剰余金				株主資本 合計	
		利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
			別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,000,000	2,500,000	195,000,000	407,684,838	605,184,838	615,184,838	615,184,838
当期変動額							
当期純損益金				23,490,560	23,490,560	23,490,560	23,490,560
当期変動額合計				23,490,560	23,490,560	23,490,560	23,490,560
当期末残高	10,000,000	2,500,000	195,000,000	431,175,398	628,675,398	638,675,398	638,675,398

個 別 注 記 表

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

- I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 資産の評価基準及び評価方法
    - ① 有価証券の評価基準及び評価方法
      - ア 時価のあるもの  
期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定しています。)
      - イ 時価のないもの  
移動平均法による原価法
    - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法ただし、原材料は最終仕入原価法
  2. 固定資産の減価償却の方法
    - 有形固定資産 法人税法の規定による定額法、ただし、建物以外の資産は定率法
    - 無形固定資産 法人税法の規定による定額法
  3. 引当金の計上基準
    - 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。
  4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
    - ① 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

当社は地域との交流を図る目的で、施設見学会を毎年7月に開催しております。

なお、施設見学会の予約受付は毎年6月1日～6月30日に下記にて受付しております。

パークまるじゅう(処分場)

TEL 0197-66-3127

FAX 0197-72-5088

---

---

許可内容

許可の区分	都道府県・政令市	許可番号 許可有効年月日	許可の種類	産業廃棄物の種類																		
				燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラス、コンクリート くず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物の糞尿	動物の死体	ばいじん
収集運搬 (積替保管なし)	岩手県	00302053495 R5.09.16～R10.09.15	-		○					○	○	○	○		○		○					
処分	岩手県	00322053495 R5.04.07～R10.04.06	中間 (破碎)												○		○					
			中間 (移動式)							○						○		○				

施設の種類

施設の種類: 破碎施設(固定式)  
 品目: がれき類(アスファルト廃材及びコンクリート廃材に限る。)  
 設置場所: 岩手県北上市成田2地割4番地15他18筆  
 処理能力: 1,440t/日(175t/時間)  
 設置年月日: 平成26年5月15日

施設の種類: 破碎施設(移動式)  
 品目: がれき類(アスファルト廃材及びコンクリート廃材に限る。)  
 設置場所: 排出事業場(駐機場: 岩手県北上市成田2地割4番地15他18筆)  
 処理能力: 1,440t/日(175t/時間)  
 設置年月日: 平成26年5月15日

施設の種類: 移動式破碎施設  
 品目: 木くず  
 設置場所: 排出事業場(駐機場: 岩手県北上市成田2地割4番地15他18筆)  
 処理能力: 24t/日(3t/時間)  
 設置年月日: 平成16年1月27日

保管施設の概要

廃棄物の種類		保管高さ (m)	保管面積 (㎡)	保管重量 (t)	備考
処分 のため の保管	がれき類(コンクリート廃材)	3.00	317.75	765.97	屋外保管
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(これらのうちコンクリートくずに限る。)	2.00	90.00	136.16	屋外保管
	がれき類(アスファルト廃材)	2.00	90.00	136.16	屋外保管
処分 後の 保管	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(これらのうちコンクリートくずに限る。)、がれき類(コンクリート廃材)(1)	3.00	358.75	874.13	屋外保管
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず(これらのうちコンクリートくずに限る。)、がれき類(コンクリート廃材)(2)	3.00	225.00	519.48	屋外保管
	がれき類(アスファルト廃材)	2.00	90.00	136.16	屋外保管

産業廃棄物受入料金表・再生砕石販売料金表

産業廃棄物受入料金表

プラント持込による受入			
産業廃棄物の種類	品目	受入料金	受入条件
がれき類	コンクリート殻受入	無筋	1,800円/t
		有筋	2,300円/t
		二次製品混載	2,800円/t
	アスファルト殻受入	破砕材	1,800円/t
切削材		1,000円/t	
木くず	木くず受入(木の根、幹) 住宅廃材、枝、葉、釘ありは受入不可	お問い合わせ してください。	〃
現場引取による受入			
産業廃棄物の種類	品目	受入料金	受入条件
がれき類	コンクリート殻受入運搬込	無筋	2,800円/t
		有筋	3,300円/t
		二次製品混載	3,800円/t
	アスファルト殻受入運搬込	破砕材	2,800円/t
切削材		2,000円/t	
木くず	木くず受入(木の根、幹) 住宅廃材、枝、葉、釘ありは受入不可	お問い合わせ してください。	-

再生砕石販売料金表

プラント渡しによる販売		
規格	販売料金	販売条件
再生砕石RC40-0	1,500円/t	プラント渡し
アスファルトコンクリート再生骨材AS13mm	600円/t	プラント渡し
AS(切削材)	1,000円/t	プラント渡し
現場配達による販売		
規格	販売料金	販売条件
再生砕石RC40-0	2,500円/t	北上市内配達(概ね10kmまで)
アスファルトコンクリート再生骨材AS13mm	1,600円/t	
AS(切削材)	2,000円/t	

※ 上記価格は基本料金です。処分数量、購入数量により価格のご相談に応じますので、お気軽にお問い合わせください。お問い合わせはパークまるじゅう(処分場)まで。

パークまるじゅう(処分場)  
TEL 0197-66-3127  
TEL 0197-72-5088

株式会社丸 重(本社)  
TEL 0197-66-3126  
FAX 0197-66-5438

産業廃棄物関係講習会受講者

講習会名称:産業廃棄物処理業に関する新規許可講習会  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
修了日:平成8年11月22日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号296082016)

講習会名称:産業廃棄物処理業に関する新規許可講習会  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
修了日:平成10年6月17日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号198012171)

講習会名称:産業廃棄物処理実務者研修会-基礎コース-  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、社団法人全国産業廃棄物連合会  
修了日:平成18年11月14日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号実0610079)

講習会名称:特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会(新規)  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター  
修了日:平成19年8月24日  
修了者数及び修了証番号:2名(修了証番号307157030、307157031)

講習会名称:産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会(更新)  
実施者:公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 処分業  
修了日:平成24年8月30日  
修了者数及び修了証番号:2名(修了証番号612139052、612139111)

講習会名称:産業廃棄物処理実務者研修会-基礎コース-  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、社団法人全国産業廃棄物連合会  
修了日:平成21年2月25日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号実0610079)

講習会名称:産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会(更新)  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター 収集運搬  
修了日:平成24年8月30日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号512051052)

講習会名称:産業廃棄物処理実務者研修会-基礎コース-  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、社団法人全国産業廃棄物連合会  
修了日:平成22年12月22日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号実1015027)

講習会名称:産業廃棄物処理実務者研修会-基礎コース-  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、社団法人全国産業廃棄物連合会  
修了日:平成23年9月7日  
修了者数及び修了証番号:2名(修了証番号J11012144、J11012145)

講習会名称:産業廃棄物処理実務者研修会-基礎コース-  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、社団法人全国産業廃棄物連合会  
修了日:平成25年9月13日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号J13008074)

講習会名称:産業廃棄物処理実務者研修会-基礎コース-  
実施者:財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、社団法人全国産業廃棄物連合会  
修了日:平成28年8月24日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号J16024009)

講習会名称:産業廃棄物処理実務者研修会  
実施者:公益社団法人全国産業資源循環連合会  
修了日:令和4年8月8日  
修了者数及び修了証番号:1名(修了証番号J22102-089)

## 環境保全技術有資格者

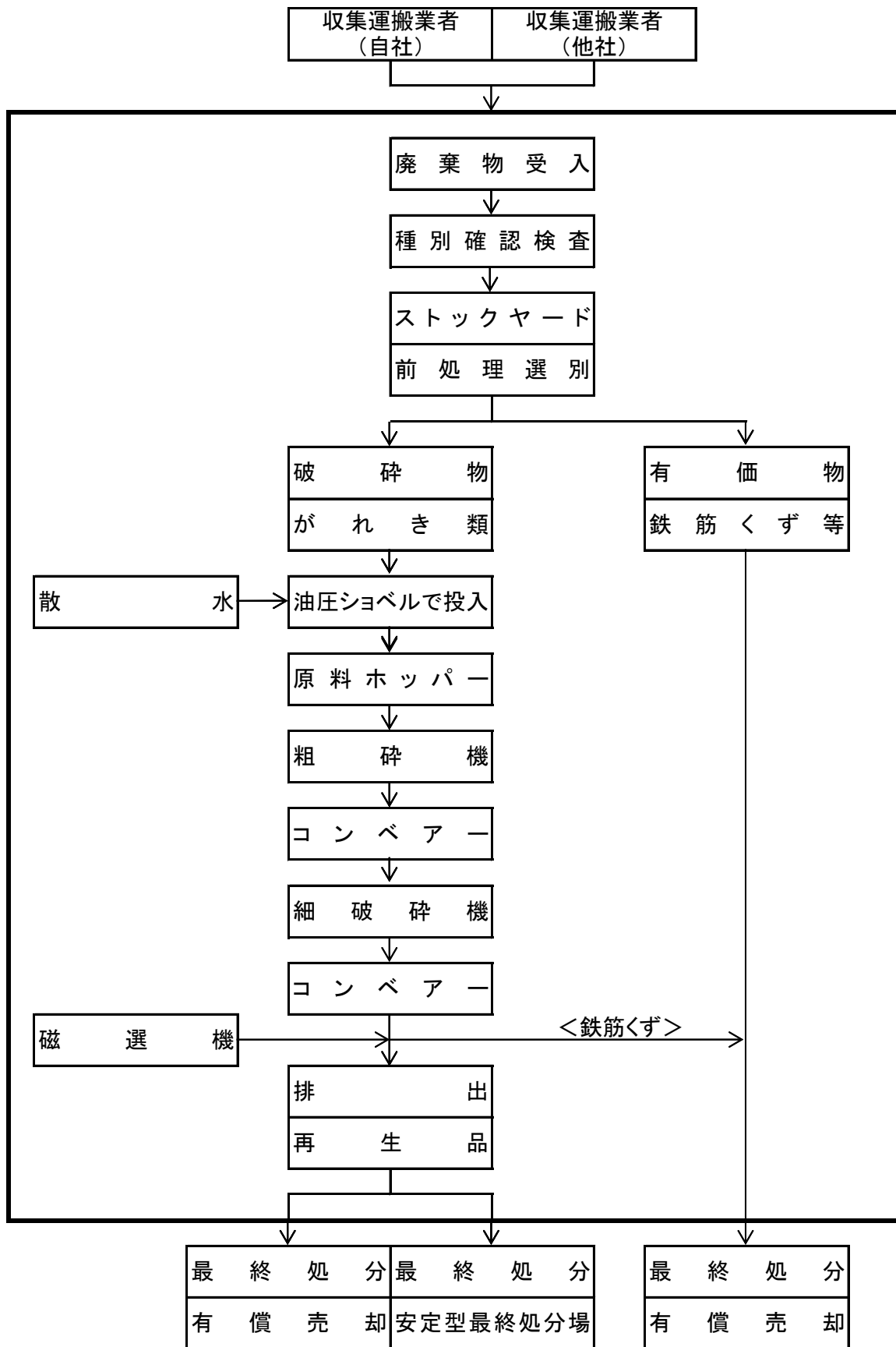
---

環境保全技術に関する資格取得者は、現在、在籍しておりません。

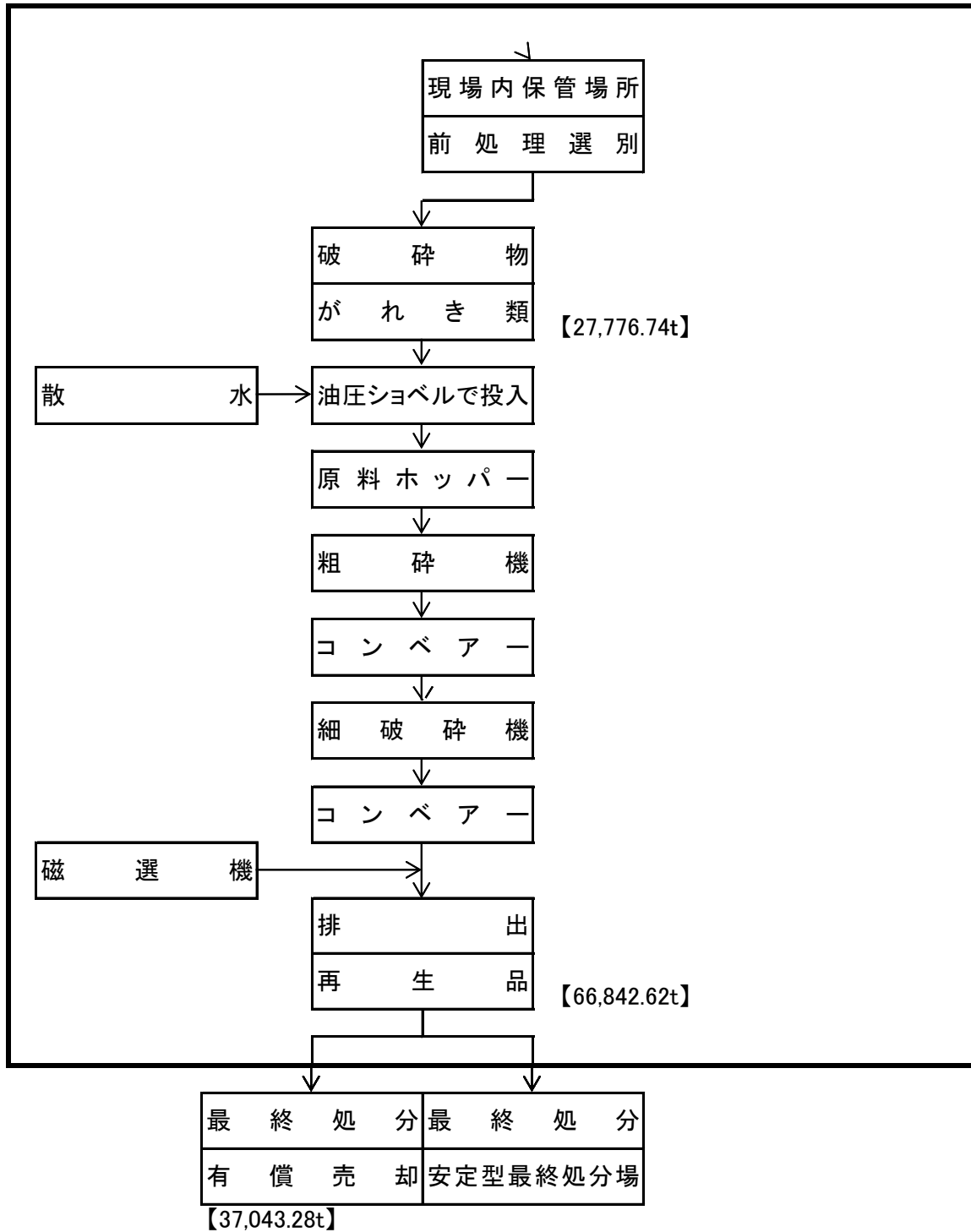




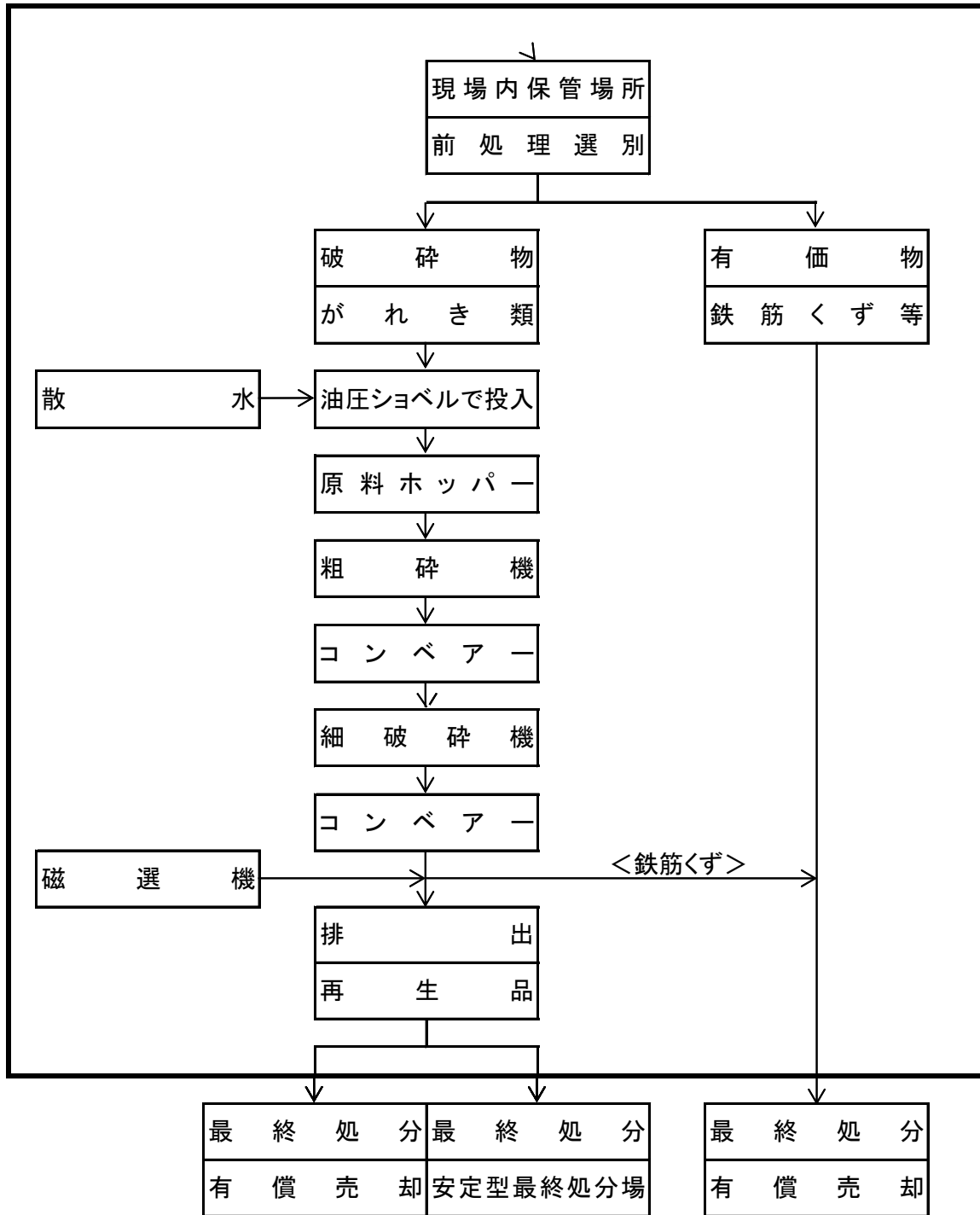
固定式破碎処理工程図(がれき類)



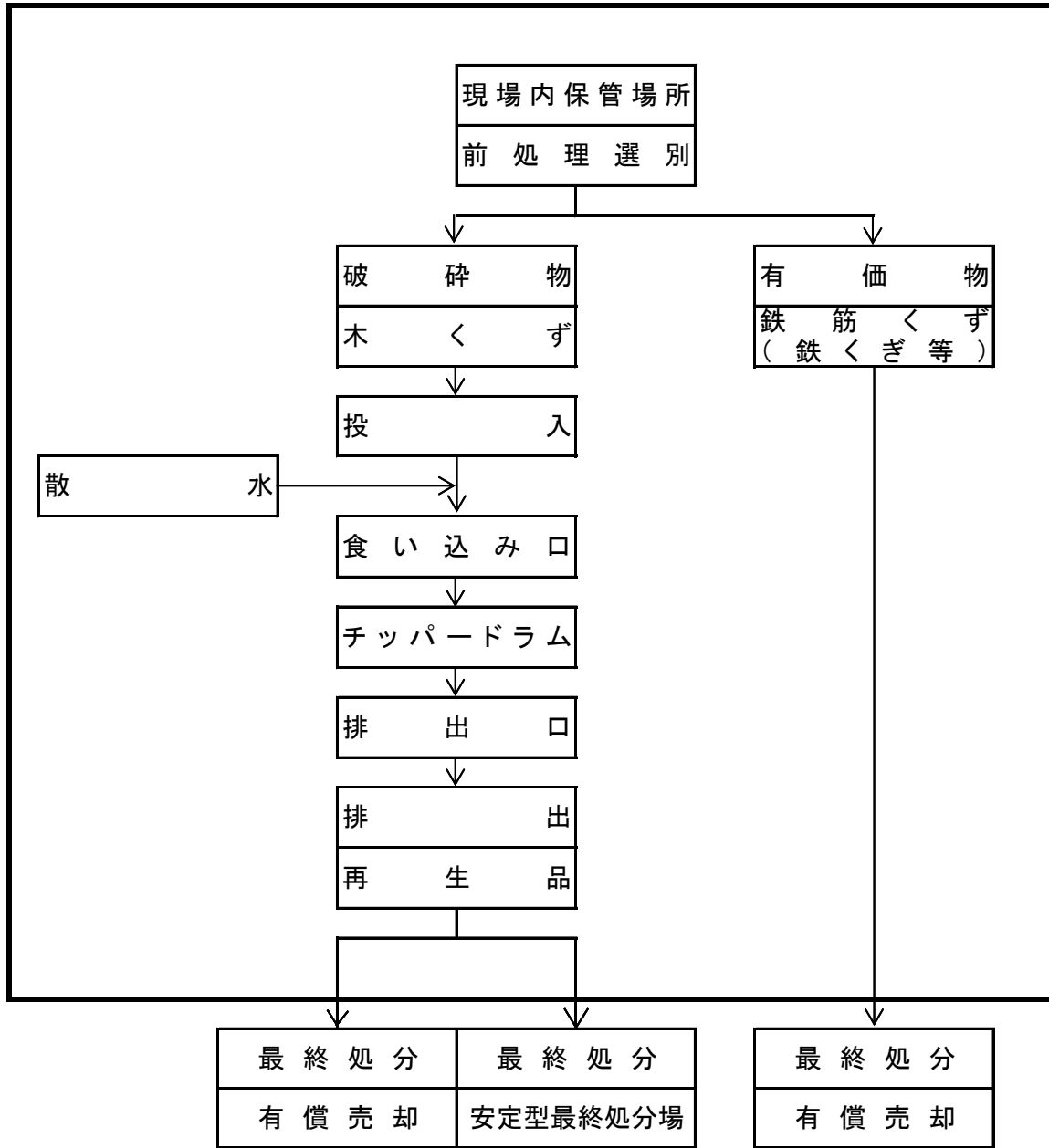
がれき類 R7搬入実績



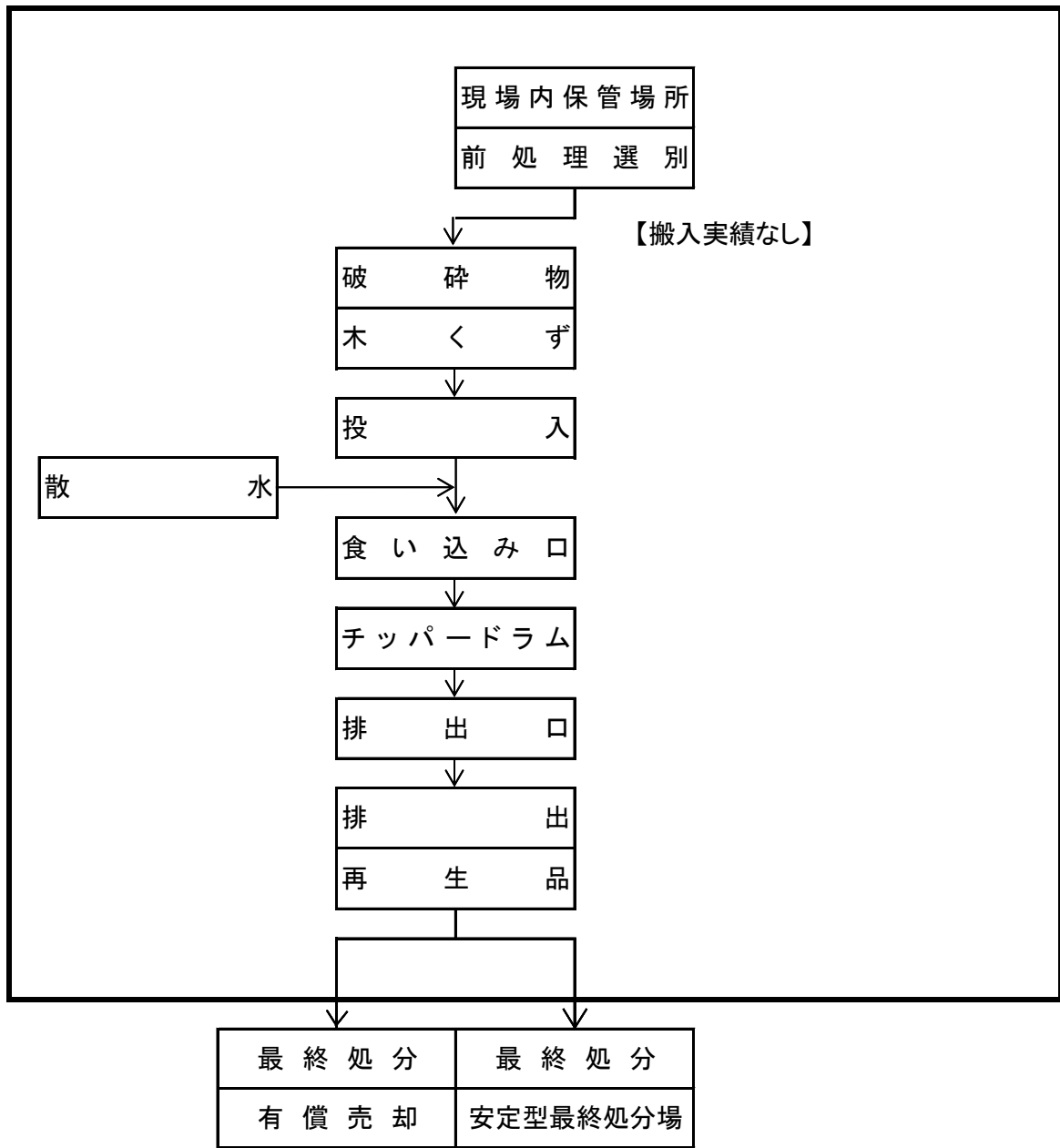
移動式破碎処理工程図(がれき類)



移動式破碎処理工程図(木くず)



木くず R7搬入実績



車両形式、規模、積載量

車両形式:ダンプ

運搬品目:汚泥、廃プラ類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類

最大積載量:2,700kg

車両形式:ダンプ

運搬品目:汚泥、廃プラ類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類

最大積載量:9,000kg

車両形式:キャブオーバー

運搬品目:汚泥、廃プラ類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類

最大積載量:12,000kg

車両形式:トラクタ

運搬品目:汚泥、廃プラ類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類

最大積載量:37,720kg

※平成27年度燃費基準達成車導入

車両形式:トラクタ

運搬品目:汚泥、廃プラ類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類

最大積載量:54,490kg

※平成28年騒音規制車導入

車両形式:セミトレーラー

運搬品目:汚泥、廃プラ類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類

最大積載量:34,500kg

車両形式:セミトレーラー

運搬品目:汚泥、廃プラ類、紙くず、木くず、繊維くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、がれき類

最大積載量:17,250kg